



教員のためのプログラム体験会

自然の家を利用する予定のある方や自然体験活動（宿泊行事）に関心をもつ先生方に向けてプログラム体験会を開催します。この機会に、先生方と子どもたちが力を合わせ、充実した宿泊行事をつくり上げる一助にされてはいかがでしょうか。（当日は動きやすい服装でご参加ください。少雨決行です。雨具のご持参もお願いします。）

◇講師紹介◇

小西 浩嗣 先生 帝塚山大学 全学教育開発センター講師

専門はアドベンチャーカウンセリング（ABC : Adventure Based Counseling）をはじめとする体験教育、野外教育ですが、大学時代に子どもたちを対象としたキャンプ・アウトドア活動にボランティアとしてかかわったことが原点です。以降、青少年育成団体において野外教育事業やボランティアスタッフの育成などに取り組み、現在はABCを通じた支援をテーマとして教育・福祉分野での実践、特に社会的養護が必要な子どもたちへのセラピーとしてのABCの確立を目指しています。



開催日時： 令和4年7月25日（月）～26日（火）

場 所： 国立曽爾青少年自然の家

対 象： ○利用予定、利用検討している幼・小・中の教員

○自然体験活動に興味のある幼・小・中の教員

募集人数： 20名程度（希望者が多い場合は、先着順とします）

※日帰りでの参加も可能ですが、宿泊での参加者を優先します。

参加費： 2,300円（シート代、食費（三食分・野外炊事等含む）、保険料）

※日帰りの方は実費負担。

申込方法： ホームページからお申し込みください。

申込締切： 7月15日（金）



国立曽爾青少年自然の家
TEL： 0745-96-2121
E-MAIL:soni@niye.go.jp

【日 程】

時間	活 動 内 容		場所・備考
1 日 目			
12:45	受付開始		研修室
13:00	開会	自然体験活動の「いろは」 自然体験学習・施設利用方法の「きそ・きほん」	研修室「びょうぶ」
14:00	自然体験活動 「い」	学級経営につなぐ自然体験活動・宿泊行事 —アドベンチャーカウンセリングを活かして— 講師：小西 浩嗣 先生 帝塚山大学 全学教育開発センター 講師	研修室「びょうぶ」
18:15	夕食（食堂利用の仕方をご確認ください）		食堂
19:30	入浴（20：00まで）／寝具準備／休憩		
20:15	自然体験活動 「ろ」	ナイトハイク —夜の曽爾高原を五感で感じてみませんか— 雨天時：施設内散策・カプラ・ドミノ	お亀池まで 雨天時 研修室「びょうぶ」
20:45	明日の連絡／親睦・情報交換の時間（自由参加） 21：45を目途に解散		研修室「びょうぶ」
2 日 目			
7:30	寝具整頓／宿泊棟清掃		
8:00	自然体験活動 「は」	カートドッグの朝ごはん 牛乳パックでホットドッグを作りました	野外炊事場
9:00	自然体験活動 「に」	森林環境教育プログラム 学習指導要領と連動させた学び （社会「林業」や理科「生命・地球」、総合SDGs等）	野外炊事場近辺
10:00	自然体験活動 「ほ」	火おこし～野外炊事（ちゃんこ鍋づくり） ～興味・試行錯誤・失敗から主体的・対話的で深い学びを～	野外炊事場
12:45	閉会	質疑応答、アンケート記入、全体会終了	研修室「びょうぶ」
13:00	プログラム相談会 —宿泊行事を、子どもが主役/主体の学級・学校の礎に—		研修室「びょうぶ」

お伝えします！

- 「ねらい」に合わせたプログラムの計画や支援のポイント
- プログラムの運営、実施上の留意事項、安全管理等について
- 各教科等の授業との関わりや授業時数確保との兼ね合い
- 雨天時のプログラムや効果的な実施方法について

*先生方ご自身にプログラムを体験してもらい、自然体験や宿泊行事の意義と喜びを実感していただき、ひいては子どもたちに還元されることをめざします。

